

駒谷記念球場 改修完成祝う

新たな舞台で「日本一」目指す



改修工事が完成した駒谷記念球場

本校の野球部が練習場とする「駒谷記念球場」(川北町)の改修工事が完了し、5月10日に記念式典が行われた。練習環境の大きな改善によりチームのさらなる強化が期待される。

斎藤選手からフェンス寄贈

工事は昨年の11月から行われ、以前はクレーンで運搬された外野部分に人工芝(9,615㎡)が整備され、降雨時の排水不良が改善された。また、金網だった外野フェンスは、コンクリート製品にクッション材を張ることにより、本格的な仕様に改修された。

また、バックスタンド、ベンチ、トイレなども一新されたほか、この春に埼玉西武ライオンズに入団したO.B.、斎藤大翔選手から移動式の防球フェンス16セットが寄贈された。O.B.や工事



紅白戦でプレーする選手たち
紅白戦でプレーする選手たち
紅白戦でプレーする選手たち



関係者を集めて行われた記念式典

新任紹介

今年度は6名の教職員の方々が本校に着任された。新聞部ではそれぞれの方にインタビューを行った。(写真下部は教科等・職員室)

金子 周平 先生



理科・数学
第2職員室

―ご出身は？―

神奈川県横浜市です。崎陽軒の「シウマイ弁当」は格別です！



英語
第3職員室

―ご出身は？―

私の地元の名産です。挑戦し続けてください。挑戦し続けてください。挑戦し続けてください。

長谷川 暁也 先生



数学
第1職員室

―ご出身は？―

静岡県浜松市です。「うなぎパイ」が大好きで、晴天の日が多いです。



国語・図書館司書
図書室

―ご出身は？―

京都府京都市です。高校時代の思い出は、スキー研修という名の修学旅行です。



スクールカウンセラー
教育支援室

―ご出身は？―

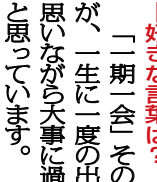
兵庫県西宮市です。甲子園球場のすぐ近くに生まれ、甲子園出場をめざす野球少年でした。大阪で就職し5年間を過ごし、石川県にやってきました。



英語・教育支援
教育支援室

―ご出身は？―

本郷さん、長元さん、福田さん、山田さん、金谷さん、泉さん、小泉さんからは「皆が楽しく学校生活を送れるようにしたい」「校則の検討を進めたい」などの意見が聞かれました。



英語・教育支援
教育支援室

―ご出身は？―

今年度の執行部が強い決断力と実行力のもと、さらに学校を盛り上げてくれることを期待したい。

「革進」で学校を変える！

「前期生徒会執行部が始動」

今年度の前期生徒会執行委員は5月13日に選出され、小島会長を中心としたメンバーは、学校生活をより良く変えていくため、「革進」(古い制度などを改めて進歩する)をスローガンに日々活動に励んでいる。

「生徒会組織改造論」を推進

昨年度の前期副会長、後期会長を務め、学校の最前線で活躍してきた会長の小島さんは「今までの経験を活かし、『生徒会組織改造論』をもとにした学校づくりをより前に進め、次につなげていきたい」と抱負を語ってくれた。

今後力を入れたいこととして、副会長の本多さんと天路さんは「行事を安全に楽しむためのルール作り」「金高祭を昨年よりも楽しんでもらうこと」をそれぞれ挙げてくれた。立候補の理由について、書記の仲原さんは「人生経験のため」、山邊さんは「金高祭を盛り上げたいから」と語ってくれた。自身の到達目標について、会計の後藤さんは「任された仕事を最後まで責任感を持ってやり遂げること」、越原さんは「一人をまとめることができるようになること」と答えてくれた。

執行委員の早崎さん、野村さん

令和7年度前期
生徒会執行部

- 会長 小島 聖翔 (3年2組)
- 副会長 本多 洋己 (3年2組) 天路 天鈴 (3年4組)
- 書記 仲原 ゆいか (2年4組) 山邊 花乃 (2年6組)
- 会計 後藤 康汰 (2年11組) 越原 悠介 (2年12組)
- 執行委員 菜生 (3年1組) 友侑 (2年8組) 裕大 (1年1組) 伽羅 (1年3組) 瑠璃 (1年3組) 侑理 (1年6組) 佳理 (1年7組) 乃愛 (1年12組) 早崎 本郷 (3年1組) 野村 本長 (3年1組) 福田 金岩 (3年1組) 山泉 (3年1組)



募金活動に励む生徒会執行部の皆さん

グッズやチケット、ゲーム機など話題商品の転売問題が世間を賑わしている。実は私自身も、最近この「転売ヤー」の影響を少なからず受けた。5月にマクドナルドで「ちいかわ」のおもちゃ付きメニュー「ハッピーセット」が発売された時、ファンである私は早速買いに行った。そこで目にしたのは「ちいかわグッズ」目当ての大人による長蛇の列で、中には商品だけを大量に持ち帰り、ハンバーガーやドリンクは店に置いていくという不届きな客もいた。全国的にこの店舗でも1日で完売してしまい、本来は子どもたちを「ハッピー」にするはずの

「転売ヤー」横行は止められるか

価格高騰、品薄に拍車

主張

今年だけを見ても、MLBのチケット、ニンテンドーの新ゲーム機、米などのさまざまな商品が不正に転売され、中には逮捕者が出たり、企業が対策に迫られたりする事態が続いている。今、なぜここまで転売が問題になっているのだろうか。

グローバル化の影響も

ただし、個人間の自由な売

て、海外に出回る組織的な集団や、外国人の転売ヤーが増加していることがその拡大を後押ししているようだ。

企業側も転売ヤー対策に本腰を入れ始めている。例として、買い占めることが不可能なほど供給量を増やす、取引の実績のある顧客だけに

おことは、健全な商取引の阻害と言えないではないだろうか。

買は資本主義の一環であり、チケットなどを除き転売行為が違法ではない。だが、先ほどの「ちいかわグッズ」のように、欲しい商品が欲しい人の手元に簡単に届かない状態を野放しにして

販売する、隠蔽システムを使って一人につき一つの販売に限定する、といったような方法である。また消費者サイドはどれだけ欲しい商品があったとしても、不当に高額な転売品には手を出さないという意識を常に持つことが重要だ。

SNSの普及によって個人間売買のハードルが下がり、限定情報が瞬時に拡散される現代だからこそ、ルールを守って節度ある買い物を求めるのは当然のことだ。

「転売ヤー」の撃退に一番の効果発揮するのではないだろうか。

(大竹 葵)

Soul 魂

県高校総体特集

県高校総体は5月から6月の期間に県内各地で行われ、各部、同好会の選手たちが熱戦を繰り広げた。

水泳

アベック2連覇を達成！ 金崎さん(200平) 県高校新



競技を終えて充実した表情の選手たち

県高校総体水泳競技が6月15日に金沢プールで行われ、水泳部は男子は3年連続、女子は2年連続となる総合優勝を果たし、アベック連覇を成し遂げた。女子200m平泳ぎでは金崎結音さん(3年6組)が33分30秒の県高校新記録で優勝した。

部長の衣笠さん(3年4組)は「男女総合優勝は部員全員がベストを尽くした結果だと思います。北信越大会で主力を出し、インターハイへの出場を決めるためにそれぞれが練習を頑張っていました。そして充実した表情で語った。」

- 【県高校総体結果】
- 男子
- 50m自由形 小鍋樹人(1年10組) 4位
 - 高桑裕斗(3年2組) 5位
 - 100m自由形 小鍋樹人 優勝
 - 高桑裕斗 5位
 - 200m自由形 那波樹臣(3年11組) 6位
 - 星裕太朗(1年6組) 8位
 - 400m自由形 山田晴太(2年10組) 優勝

- 池岡飛翫(3年7組) 5位
- 1500m自由形 山田晴太 優勝
- 小鍋樹人(1年4組) 2位
- 池岡飛翫 3位
- 100m背泳ぎ 小松隆斗(2年6組) 2位
- 森田晴也(1年11組) 3位
- 200m背泳ぎ 森田晴也 3位
- 小松隆斗 4位
- 100m平泳ぎ 本郷天朗(1年11組) 3位
- 衣笠 4位
- 福岡有希(1年13組) 5位
- 200m平泳ぎ 本郷天朗 2位
- 衣笠 5位
- 福岡有希 6位
- 100mバタフライ 治部 佑(3年10組) 2位
- 道 玲音(2年3組) 4位
- 200mバタフライ 道 玲音 3位
- 治部 佑 4位
- 200m個人メドレー 高村陸斗(1年9組) 優勝
- 高山一牙(2年2組) 3位
- 星裕太朗 6位
- 400m個人メドレー 山田晴太(2年10組) 優勝

- 高村陸斗 優勝
- 高山一牙 4位
- 田辺悠斗(3年7組) 5位
- 4x100mフリースタイル 山田晴太・小鍋樹人・高桑裕斗・森田晴也 優勝
- 4x200mフリースタイル 山田晴太・小鍋樹人・高桑裕斗・森田晴也 優勝
- 4x100mメドレーリレー 高村陸斗・衣笠・治部・佑・高桑裕斗 優勝
- 総合 競泳 優勝
- 50m自由形 竹間香羽(2年11組) 優勝
- 橋 果凛(2年5組) 5位
- 東田一橋(3年5組) 8位
- 100m自由形 高橋心希(2年12組) 優勝
- 竹間香羽 2位
- 橋 果凛 5位
- 200m自由形 高橋心希 優勝
- 400m自由形 坂尻心美(1年9組) 2位
- 800m自由形 坂尻心美 2位
- 100m背泳ぎ 坂尻心美 2位

- 本郷由芽(2年3組) 優勝
- 渡海愛花(3年4組) 2位
- 東田一橋 3位
- 200m背泳ぎ 本郷由芽 優勝
- 渡海愛花 2位
- 100m平泳ぎ 清水真奈江(3年7組) 優勝
- 金崎結音 2位
- 大会新 小酒瑠子(3年14組) 3位
- 200m平泳ぎ 金崎結音 優勝
- 県高校新・大会新 清水真奈江 2位
- 小酒瑠子 3位
- 200m個人メドレー 佐藤瑠亜(2年12組) 優勝
- 酒井和緒(2年8組) 4位
- 400m個人メドレー 佐藤瑠亜 優勝
- 酒井和緒 3位
- 4x100mフリースタイル 渡海愛花・高橋心希・小酒瑠子・佐藤瑠亜 優勝
- 4x200mフリースタイル 渡海愛花・金崎結音・高橋心希・清水真奈江 優勝
- 総合 競泳 優勝

卓球 悲願の北信越進出

県高校総体卓球競技が6月5日から8日にかけて金沢市総合体育館で行われ、卓球部は準決勝で遊学館に敗れ3位となり、悲願の北信越出場を果たした。

部長の安田空士さん(3年2組)は「男子卓球部は、過去3大会連続で、一歩のところで北信越大会出場を逃していました。今回、遂に叶ったことができて良かったです。」

- 【県高校総体結果】
- 男子団体
- 3回戦 金沢 3-0 北陵
 - 準決勝 金沢 3-0 小松
 - 準決勝 金沢 0-3 遊学館
 - 北信越順位決定戦 金沢 0-3 金市工業
 - 1回戦 金沢 1-3 二水
- 【北信越大会結果】
- 男子団体
- 1回戦 金沢 0-3 青森県立



北信越進出を決め笑顔の選手たち

男子テニス 団体8大会連続 19回目 V



鋭いサーブを打つ辻本さん

県高校総体テニス競技は6月5日から8日にかけて城北市民テニスコートで行われ、男子テニス部は団体決勝で泉丘を破り、8大会連続19回目の優勝を果たし、インターハイ出場権を獲得した。

- 【県高校総体結果】
- 男子
- 2回戦 金沢 3-0 豊田
 - 準決勝 金沢 2-0 小松
 - 準決勝 金沢 2-0 二水
 - 決勝 金沢 2-1 泉丘

女子テニス インターハイ 出場決めた

女子テニス部は決勝で北陸学院に惜しくも敗れ、準優勝となった。



サーブをする大積さん

部長の今井未結さん(3年8組)は「団体戦では部員全員と顧問の先生で円陣を組み、一つの目標に向かって戦い抜くことができたと思います。仲間がポイントを取った時は声を上げて喜び、全員が心を一つにして最後まで誰一人諦めることなく全力を尽くしました。結果は惜しくも準優勝でしたが、チーム力や応援では、どの高校にも負けない最高のチームでした」と笑顔で語った。



ゲームを決めるスパイクを打つ矢木さん

【県高校総体結果】

女子団体

- 1回戦 金沢 3-0 若狭(津井)
- 2回戦 金沢 0-2 遊学館
- 準決勝 金沢 1-2 星稜



シュートを打つ松野さん

女子バレーボール 最後まで全力で

県高校総体バレーボール競技は6月5日から8日にかけて白山郷公園体育館で行われ、女子バレーボール部は星稜高校に準々決勝で敗れ、ベスト8となった。

部長の矢木若菜さん(3年8組)は「北信越大会への出場が叶わず、悔いが残る結果となりました。しかし最後まで全力で戦い抜いたことは、自信と誇りになりました。この悔しい思いを糧に、次の大会ではベスト4以上を目指し、これまで以上に練習に取り組む、チーム一丸となって力を伸ばしていきたいと考えています」と次なる目標を掲げ、意気込みを語った。

【県高校総体結果】

女子団体

- 1回戦 金沢 2-0 大聖寺
- 2回戦 金沢 2-0 錦丘
- 準決勝 金沢 1-2 星稜

ハンドボール ベスト8

県高校総体ハンドボール競技は6月5日から8日にかけて小松総合体育館で行われ、ハンドボール部は準々決勝で小松明峰に敗れ、ベスト8となった。

部長の松野快士さん(3年13組)は「目標であるベスト4に入ることはできませんでした。3年生をはじめとして、最後まであきらめず全力で戦ったことができた。残念な結果でしたが、試合

内容は悔いの残らないものでした」と振り返った。

【県高校総体結果】

女子団体

- 1回戦 金沢 27-26 星稜
- 準決勝 金沢 24-28 小松明峰

陸上競技

快拳

浜崎さん

やり投・砲丸投・円盤

3冠



金高

陸上競技

快拳 **浜崎さん**

やり投・砲丸投・円盤 3冠

県高校総体陸上競技が5月29日から31日にかけて県西部緑地公園陸上競技場で行われ、浜崎せなさん（3年6組）が砲丸投で3連覇を果たし、円盤投とやり投を合わせて3冠となった。

110mHで鶴来充希さん（2年3組）、棒高跳で男子は森田侑誠さん（3年1組）、女子は網ひかりさん（1年6組）、円盤投で由雄一恭さん（3年4組）がそれぞれ優勝を果たした。男子は4×400mリレーも制した。

部長の勝井大悟さん（3年2組）は「日々の練習で取り組んできたことを最大限に発揮し、多くの選手が自己ベストを出し、入賞することができました。応援という面でも、金沢高校の団結力の強さを見ることができたと思います。インターハイ入賞という目標にむけ、今後も応援を

【県高校総体結果】

◇男子

100M 勝井大悟 2位

400M 串田煌(3年6組) 4位

1100EH 鶴来充希 優勝

400EH 亀沢諒(2年5組) 7位

堀田和貴(3年9組) 3位

亀沢諒 5位

4×100EH 北野哲平(1年4組)・勝井大悟・鶴来充希・佐野司(2年11組) 2位

4×400EH 串田煌・堀田和貴・澤村昂志郎(2年5組)・勝井大悟 優勝

棒高跳 森田侑誠 優勝

ついでにお願いします」と力強く語ってくれた。

山本納幸	(2年10組)	2位
走幅跳		
善田稜大	(3年3組)	3位
三段跳		
善田稜大		4位
砲丸投		
篠井建琉	(1年4組)	5位
円盤投		
由雄一恭		優勝
篠井建琉		8位
ハンマー投		
松井岳斗	(3年4組)	2位
やり投		
池邊泰介	(3年7組)	8位
八種競技		
川北泰志	(2年10組)	3位
総合		2位
トラック		3位
フィールド		2位
混成		2位
◇女子		
100m		
平岸瑠璃	(2年6組)	8位
200m		
酒井詩音	(3年5組)	7位

平岸瑠莉	4×100mリレー	吉田ゆい(3年2組)・酒井詩音・安井遼香(1年9組)・平岸瑠莉	4×400mリレー	酒井詩音・安井遼香・平岸瑠莉・吉田ゆい	棒高跳	綱ひかり	酒本凜音(3年6組)	走幅跳	酒本凜音	三段跳	田島祐佳(2年3組)	吉田ゆい	砲丸投	浜崎せな	円盤投	浜崎せな	やり投	浜崎せな	総合	フィールド
優勝	8位	・	2位	平岸	6位	優勝	3位		4位		6位	7位		優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	3位	優勝

	【北信越大会結果】						
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
400m	串田 煌	鶴来 充希	棒高跳	森田 侑誠	山本 納生 亅	田盤 投	由雄 一 恭
砲丸 投	浜崎 せ な	田盤 投	浜崎 せ な	やり 投	浜崎 せ な	4×400mリレー 1着でゴールする勝井さん	
4位	6位	5位	8位	6位	2位	3位	7位

寺法 精進し全

気合の入った演武をする坂本さん



国切符つかむ

この結果は自分一人であつたのか、それとも、共に高め合つてきた仲間や指導してくださったコーチや監督、顧問の先生のおかげです。その感謝を忘れずに、また一から精進します」と表情を引き締めて語った。

【県高校総体結果】

◆男子
▼単独演武
坂本伊吹 2位

◆女子
▼組演武
新出理央(3年1組)・中山笑麻(3年5組) 6位

【北信越大会結果】

◆男子
▼単独演武
坂本伊吹 3位

第68回中部日本吹奏楽コンクール県大会は6月14、15日に津幡町文化会館シグナスで行われ、吹奏楽部は	激励会	を修正して次の大会に活かしたいと思います」と語った。
【部活吹奏コンクール大会結果】	高等学校小編成部門 銀賞	
サッカークラブ	2回戦 金沢 32-0 翠 星	3回戦 金沢 0-3 星 稜
ベスト16	金沢 3-1 金沢龍谷	2回戦 金沢 0-3 泉 丘
女子団体	1回戦 金沢 3-0 寺 井	2回戦 金沢 0-3 小 松
男子バレーボール部	予選	金沢 2-0 七 尾
決勝トーナメント	2回戦 金沢 0-2 金大附	ベスト16

県高校総体剣道競技が6月5日から7日にかけて羽咋体育館で行われ、剣道部は女子が団体2連覇、個人で中農陽さん（2年6組）が優勝し、



団体連覇を遂げた選手たち

部長の藤田日心さん（3年7組）は「全国選抜予選の負け以来、『絶対に夏はインターハイに行く』という思いで、そのために必要なことを皆で積み重ねてきました。そして総体では一人ひとりが強い気持ちで戦うことができました。最大の目標であるインターハイ優勝に向けて頑張りましょう」と思いを込めた表情で決めた。

◆女子個人	優勝	決勝	金沢 5-0 星稜
中農 陽	優勝	準決勝	金沢 5-0 星稜
高平佳奈 (3年7組)	3位	準決勝	金沢 2-1 磐石川
永田百愛 (3年10組)		決勝	金沢 2-0 金大附
尾蔵 花 (2年7組)	ベスト8		
◆男子団体	ベスト8		
1回戦 金沢 5-0 七尾雲			

【北信越大会結果】

◆女子団体(決勝トーナメント)

準決勝 金沢 4-0 金沢大附
準決勝 金沢 2-0 五稜新鴻
決勝 金沢 0-0 整賢(得点)

代表勝ち
優勝

◆女子個人

中農 陽 3位
高平佳奈 ベスト8

女子バスケットボール部は準決勝で鵬学園に敗れ、3位の結果だった。

部長の橋本凜華さん（3年8組）は「目標にしていた優勝に届かず、とても悔しい思いです。次のウインターカップ予選ではこの悔しさを絶対に忘れず、日々の練習を全員で頑張って優勝目指して頑張ります」と前を向いた。



【県高校総体結果】
1 回戦 金沢 109-36 羽咋

北信越代表決定戦

準決勝 金沢 59-85 津幡

準決勝 金沢 83-41 金沢西

準決勝 金沢 43-68 鵜字学園

3位

シュートを打つ石村さん

吹奏楽

中部日本コンクール 県大会銀賞

課題曲を演奏する部員たち

高等学校小編成の部で銀賞となった。

部長の坂本肇さん（3年11組）は「課題曲・自由曲両方を演奏する形のコンクールとしては28年ぶりの銀賞を受賞できたことを誇

県高校総体ソフトボール競技は6月6日から7日にかけて金沢市営専光寺ソフトボール場で行われた。ソフトボール部は決勝で津幡を下し、12大会連続となる14回目の優勝を果たし、インターハイ出場を決めた。

主将の池内七海さん（3年9組）は、決勝戦では0対0が続き何度も苦しい展開がありました。それでも優勝することができたのは応援に来ていただいた先生方、熱心に指導してくださるスタッフの方々のおかげです。その恩返

【県高校総体結果】
1回戦 金沢10-0 金沢興谷
準決勝 金沢7-0 金沢大附
決勝 金沢2-0 津幡
優勝

【北信越大会結果】

語った。

【県高校総体結果】
女子団体

2回戦 金沢 0-2 磐室
男子個人
滝本一基(2年4組) 3位



力投する石田さん

県高校総体バスケットボール競技は6月6日から8日にかけて物見山体育館などで行

われ、男子バスケットボール部は準決勝で金市工業に敗れ、3位となった。



シュートを打つ加賀さん

会に向けて頑張っていきま
す」と宣誓を誓った。

【県高校総体結果】

2回戦	金沢	135	21	奪奪
3回戦	金沢	118	39	二水
準々決勝	金沢	72	69	金大附
準決勝	金沢	66	99	金市業

3位

北信越代表決定戦

2回戦	金沢	66	29	小松商業
	金沢	76	87	七尾

5月6日にかけて県立野球場などで行われ、野球部は決勝で小松工業に敗れ、準優勝となった。

主将の西尾友芽さん（3年8組）はこの大会の悔しさをバネに、一人ひとりがさらに成長し、負けないチームになっていきたいと思います。応援してくれた人の期待に応えられなかった分、夏の大会は必ず優勝し、恩返しができるようにしたい。

【北信越地区高校野球県大会】

2回戦	金沢5-2小松
3回戦	金沢9-2錦丘
準々決勝	金沢2-0金華大附
準決勝	金沢6-0小松大谷
決勝	金沢1-7小松工業

2位



投する西木戸さん

ソフトボール
12大会
連続
14



しをするため、インターハイで優勝することを目指し、これからも日々練習していくので応援よろしくお願ひしま

1回戦 金沢 7-0 中野西(長野)
準々決勝 金沢 11-3 三国(福井)
準決勝 金沢 4-1 最上(新潟)
決勝 金沢 0-1 磐新(福井)

男子
バスケット

雪辱

を期す

部長の中嶋蓮さん（3年9組）は「悔しい結果に終わりましたが、総体で得られたチームの改善すべき点に今後

野球
北信越県大会
春
準優勝
北信越地区高校野球県大
く語ってくれた。

特集

未来を体験する旅に出よう！

石川県ゆかりの
展示を紹介

～大阪・関西万博特集～



ぜんぶのいのちと、
ワクワクする未来へ。

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマにした大阪・関西万博が始まって約100日。会場では世界各国の文化や最先端の技術を体験できるだけでなく、私たちの地元の人々や企業が携わった「石川県ゆかりの展示」を見ることが出来る。夏休みを前に、生徒の皆さんに万博の魅力やさらに知ってもらいたい、新聞部が取材した「とっておきの見どころ情報」をレポートする。

大阪・関西万博には、158の国・地域による海外パビリオンがあり、いずれも多くの来場者の人気を集めている。そのうち、中東のパレーンパビリオンを建設した金沢市内に本社がある真柄建設㈱を訪ね、プロジェクト全般についてお話を伺った。

真柄卓司社長によると、パビリオンはレバノン出身の女性建築家リナ・ゴットメ氏が設計し、海運国パレーンを象徴する巨大木造船をイメージした建物である。この独特な建造物を作るにあたっては、柱の角度を直角にせず、傾けることで曲線美を作り出す必要があるため、細かく角度を確認しながら精密に素材を切り分ける苦労があったという。

「木造船」をイメージした
パレーンパビリオン



巨大木造船をイメージしたパレーンパビリオン(真柄建設提供)



パビリオン建築について語る真柄社長

真柄卓司社長によると、パビリオンはレバノン出身の女性建築家リナ・ゴットメ氏が設計し、海運国パレーンを象徴する巨大木造船をイメージした建物である。この独特な建造物を作るにあたっては、柱の角度を直角にせず、傾けることで曲線美を作り出す必要があるため、細かく角度を確認しながら精密に素材を切り分ける苦労があったという。

必要があった。また、遠く離れた国との共同事業であったため、法律的問題や契約上の確認事項など、クリアすべき課題が通常の国内業務よりもはるかに多かったという。

これら乗り越えて完成したパビリオンは多くの人の注目を集め、パレーンの文化や産業を知ることが出来る。真柄社長は「能登半島地震後のたいへんな時期に、万博の仕事を通じて、石川県の企業が頑張っていることを示すことができ、被災地の励みになったのではないかと思います」と語ってくれた。

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマにした大阪・関西万博が始まって約100日。会場では世界各国の文化や最先端の技術を体験できるだけでなく、私たちの地元の人々や企業が携わった「石川県ゆかりの展示」を見ることが出来る。夏休みを前に、生徒の皆さんに万博の魅力やさらに知ってもらいたい、新聞部が取材した「とっておきの見どころ情報」をレポートする。

これから万博を訪れるという人に向けて、本校の卒業生で、万博会場を何度も業務で訪れている東武トップツアーズ(株)金沢支店の藤井和子さんにアドバイスを聞いた。

「混雑攻略法」
おすすめる
旅行のフロア

Cカードなど現金に代わるものが必ず必要。

色柄はオリジナルで制作したという。また、メンテナンスのための定期的な着替えや、ロボットの特性である熱の発生を考慮する必要もあり、さまざまな工夫が隠れているという。

藤井さんによると、万博には他にも、輪島塗の大型地球儀や、能登半島地震復興の祈りが込められたオブジェなど、石川県ゆかりの展示物が多数ある。単なる観光ではなく、未来と世界を体験する貴重な機会として、私たち新聞部一同も万博を体験したいと、取材を通して強く感じた。

万博には他にも、輪島塗の大型地球儀や、能登半島地震復興の祈りが込められたオブジェなど、石川県ゆかりの展示物が多数ある。単なる観光ではなく、未来と世界を体験する貴重な機会として、私たち新聞部一同も万博を体験したいと、取材を通して強く感じた。

友禪の技法について新聞部員に教える毎田さん

友禪の技法について新聞部員に教える毎田さん

万博の見どころを紹介する藤井さん

万博の見どころを紹介する藤井さん

友禪の技法について新聞部員に教える毎田さん

友禪の技法について新聞部員に教える毎田さん

今年は大々さんの1年生が入部してくれました。皆とても心強く、すぐに記事作成ができるようになり、今後は1年生と2年生が協力してさらなる新聞制作をしていくと思うので、後期の新聞も楽しみにしていきたいと思います。

部長 南 晴就(3年1組)

今年は大々さんの1年生が入部してくれました。皆とても心強く、すぐに記事作成ができるようになり、今後は1年生と2年生が協力してさらなる新聞制作をしていくと思うので、後期の新聞も楽しみにしていきたいと思います。

今年は大々さんの1年生が入部してくれました。皆とても心強く、すぐに記事作成ができるようになり、今後は1年生と2年生が協力してさらなる新聞制作をしていくと思うので、後期の新聞も楽しみにしていきたいと思います。

取材の仕方が分からなかったり、記事の文章に違和感があったり、苦労することがたくさんありましたが、先輩や先生の助言やサポートのおかげで記事を作成することができました。

永森 美里(1年1組)

取材の仕方が分からなかったり、記事の文章に違和感があったり、苦労することがたくさんありましたが、先輩や先生の助言やサポートのおかげで記事を作成することができました。

取材の仕方が分からなかったり、記事の文章に違和感があったり、苦労することがたくさんありましたが、先輩や先生の助言やサポートのおかげで記事を作成することができました。

初めて挑戦することが多く、最初は上手くいかないことも多かったが、先輩や先生の助言やサポートのおかげで記事を作成することができました。

富村 菜央(1年3組)

初めて挑戦することが多く、最初は上手くいかないことも多かったが、先輩や先生の助言やサポートのおかげで記事を作成することができました。

初めて挑戦することが多く、最初は上手くいかないことも多かったが、先輩や先生の助言やサポートのおかげで記事を作成することができました。

北國新聞の取材を受ける部員たち(7月下旬掲載予定「高校生新聞」)

北國新聞の取材を受ける部員たち(7月下旬掲載予定「高校生新聞」)

北國新聞の取材を受ける部員たち(7月下旬掲載予定「高校生新聞」)

北國新聞の取材を受ける部員たち(7月下旬掲載予定「高校生新聞」)